

2025年

矢向あけぼの保育園だより



暦では、秋の季節になりましたが。ですが、まだまだ夏のような暑さが続いています。子どもたちはその分、夏の遊びの水遊びやプール遊びを満喫しました。年々、夏が長くなり秋らしさが短くなっていくのも寂しい感じがします。味覚・食欲の秋ともいわれるので、季節の贈り物を感じながら過ごしていきたいですね。

防災について考える

9月は防災月間として「災害に備えつつ知識を深める」とされています。矢向あけぼの保育園でも1日に引き取り訓練を行いました。保護者の方と共に、災害が起こった時の対策を意識してもらい共に考えていただけたらと思っています。

『災害』となると地震の時の対策が主流ですが、近年、局地的豪雨や線状降水帯の発生による水害・竜巻や突風による停電など、様々な形の災害が増えてきていると感じています。浸水被害はよく聞くようになったと思います。床上・床下浸水などは、一階居住の方の問題のように思いますが、マンションなどのエレベーターの電気機器は地下や一階に配置されていることが多いので、地域は停電していないのに、マンション内の電気が使えないエレベーターは止まるなど、大きくはないが数日不自由な日々をおくらなければならぬ事もあります。



先日的大雨では、鶴見区でも土砂災害警報が発表されていました。ご自身の地域でなくとも、その道を使って移動することもあると思います。

日頃からの備えと言われていますが、ご自身のお住いの状況や通勤・通学の経路での状況を知っておくことも大切な災害対策です。状況に応じた対応をこの機会に、ご家族で確認してみたいはいかがでしょうか。

秋の七草

春の七草は、よく知られていますが秋にも七草があります。春の七草は、食べることで、無病息災を祈ることが目的ですが、秋の七草は、鑑賞用として秋を彩る美しい草花を眺めて楽しむようです。情緒豊かに季節の移りかわりを楽しむ時間も大切ですね。秋の七草は、食用ではないものの、薬草や生薬に含まれています。万葉集に収められている山上憶良の2首の歌が元になっているようです。

「秋の野に 咲きたる花を 指折りかき数ふれば 七種の花」

(秋の野に咲いている草花を数えると7種類ある)

「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝貌の花」

(それは萩の花、尾花、葛の花 撫子の花、女郎花、藤袴、桔梗の花である)

園長 飯田雅美

